

Conversation

対談
Conversation

沖縄の「人」の力を
つなげて大きなパワーに！



のと
能登 靖
やすし

内閣府 沖縄総合事務局長



「沖縄の価値を上げることに
力を注ぎたい。」



まるかわ
丸川 潔
きよし

日本トランസオーシ昂航空株式会社
代表取締役社長

Conversation

のと やすし
能登 靖

内閣府 沖縄総合事務局長

まるかわ きよし
丸川 潔

日本トランസオーシャン航空株式会社
代表取締役社長

美しい自然と独特的な空気感をもつ癒やしの島・沖縄。

その魅力を支えるのが、沖縄の「人」の力です。

よそから来る人をあたたかく迎え入れるホスピタリティーと、明るく前向きなバイタリティーを兼ね備えたウチナーンチュたち。そんな人々が織りなす沖縄の魅力について語り合いました。

沖縄の可能性は「人」の力

能登 沖縄県は今、ほとんどすべての経済指標が好調を維持し、かつてない好景気の真っただ中にあると言つても過言ではない状態です。

丸川 同感です。弊社は昨年7月に50周年を迎えたが、県民の翼としてスタートして以来、沖縄がこれほど明るさを感じる時代になったのは、はじめてではないでしょうか。離島をはじめ地域の人々も皆、明るく前を向いている印象で、これは一過性の盛り上がりではなく、しっかりと根付いている手応えを感じています。

能登 私は2016年春に着任してから、沖縄各地を回っていますが、そうやって各地を回ってみて、まず海や森な

ど自然環境の素晴らしい景色を実感します。それと人の魅力ですね。魅力ある人がたくさん活躍しています。

もうひとつは沖縄の空気感。那覇空港に着いた瞬間から、空気が違うと感じます。沖縄には風景が美しいということ以上に、癒やしの力があるのではないかと思うのです。沖縄の空気、自然の美しさ、人のやさしさなどが、都会で傷ついた心と体を癒やす力になっているのではないかでしょうか。

私たちちは沖縄の発展、振興を進める

のが仕事ですが、こういった沖縄の良さをしつかり残しながら、発展を進めていきたいと考えています。

丸川 沖縄のもつ癒やしの力は、世界のなかでも相当な競争力があると思いますね。特に離島は、島ごとにカラーが違います。それに良さをもっています。

長い歴史のなかで育まれてきた沖縄の癒やしの力、これをちゃんと伝えられるよう連携し、つながっていく。これを生かすのは人の力です。人がどう関わるか、これが沖縄の力を決定していくことになるのではないでしょうか。

例えばJTTAはLGBTのイベントに協賛していますが、これはどんな人が来ても安心できるのが沖縄だ、沖縄は最高に居心地のよい場所だと感じてもらえるようにしたいという気持ちからです。

また私どもでは昨年〇^{オーフラス}といいうイベントを開催しました。これは若く才能あふれるウチナーンチュたちに出会いの場を提供し、そこで相互につながり、化学反応的に発展していくことを期待したものです。その結果、ここからさまざま

体験になりました。

このように、人々の個性、地域の個性、離島の個性が化学反応的につながっていくことが、沖縄の力を高めていくと信じています。

能登 沖縄の「人」の力はすごいです。

皆さんおいくつになつても元気に活躍されていますし、若い人も高齢者も、明るくユーモアがあり、バイタリティーにあふれた方が多いです。

そういう人たちの魅力は、沖縄各地に泊まって、宿の方と話したり、地元の居酒屋で泡盛を酌み交わしたりするなかで、わかってくるのですね。

多様性を生かし発展を

能登 沖縄の主な産業は観光業で、これを伸ばすことが沖縄の発展につながるわけですが、私は「観光」という言葉でひとくくりにするのではなく、観光とリゾートを分けて考えてはどうかと思っています。

観光は物見遊山というか、名所旧跡を訪ね、買い物や食事を楽しんで時間を過ごすのですが、沖縄には観光地としてだけでなく、先ほどの癒やしともつながるリゾートとしての顔もあります。リゾートというのは、観光地をあり

くせく巡るのではなく、ゆっくり滞在して、非日常の時間を過ごすことです。

例えば離島では、のんびり過ごす時間こそふさわしいように、沖縄なら訪れる人が自分に合った居場所を見つけることができます。そういう多様性を、沖縄はもっています。画一的な開発で、その魅力を損わないようすべきではないかと思います。

丸川 確かにそのとおりですね。観光の主役はお客様を迎える沖縄の人です。美しい風景は人を感動させます

が、そこに人が介在することで、その思い出がぐんと深くなります。よそから来る人をあたたかく迎える沖縄の心、ホスピタリティーがあるからです。

ですから人を育てることが、沖縄にとって大切だと考えています。私どももこれからは空のネットワークだけではなく、沖縄の人のネットワークづくりで地域のお役に立ちたいですね。

能登 私たちも沖縄の発展、振興を進めめるなかで、地域の人材は重要だと認識しています。地域で活躍されている方の思いや活動内容を把握することも大切だと思いますので、ともに沖縄の「人」の力をつないで、大きなパワーにつなげていきましょう。

Yasushi Noto

Kiyoshi Marukawa



沖縄力を支える人材 この人の沖縄力 発刊

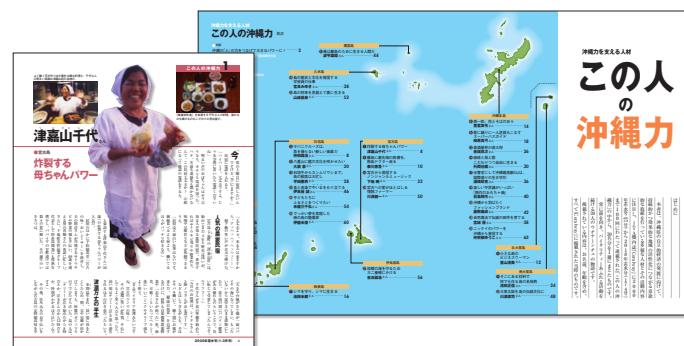


沖縄総合事務局では、関係機関等と連携して、沖縄の持つ強み「沖縄力」である、多様な生物資源、芸能、食等の「地域資源」、OIST等の「知の基盤」、そしてアジアの中心に位置し、人・モノの流れの要石となる「地の利」を最大限に発揮し、成長につなげる取組を行ってきたところです。

沖縄振興を展開していく上で、地域活性化は課題となっており、沖縄力を活かし、地域にイノベーションを起こし、地域をプロデュースする人材が重要になっています。

このようなことから、沖縄県の自立的経済の発展に向けて、持続的かつ効果的な地域の活性化につながる意欲的な取組を行っている多様な人材とその活動内容に注目し、JTA(日本トランスポーチャン航空株式会社)機内誌『Coralway』に2000年若水号から2018年若水号まで100回にわたって連載された「この人の沖縄力」～常に前を向き、バイタリティーあふれる活動を続けるウチナーンチュの物語～の中から30名を「沖縄力を支える人材 この人の沖縄力」としてまとめ発刊しました。

本書が広く活用され、離島はじめ地域の活性化に役立てていただけることを期待します。



なお、本書は、当局HPでもご覧いただけますが、
総務部調査企画課 (TEL.098-866-0047) でも
配布しておりますのでお問い合わせください。